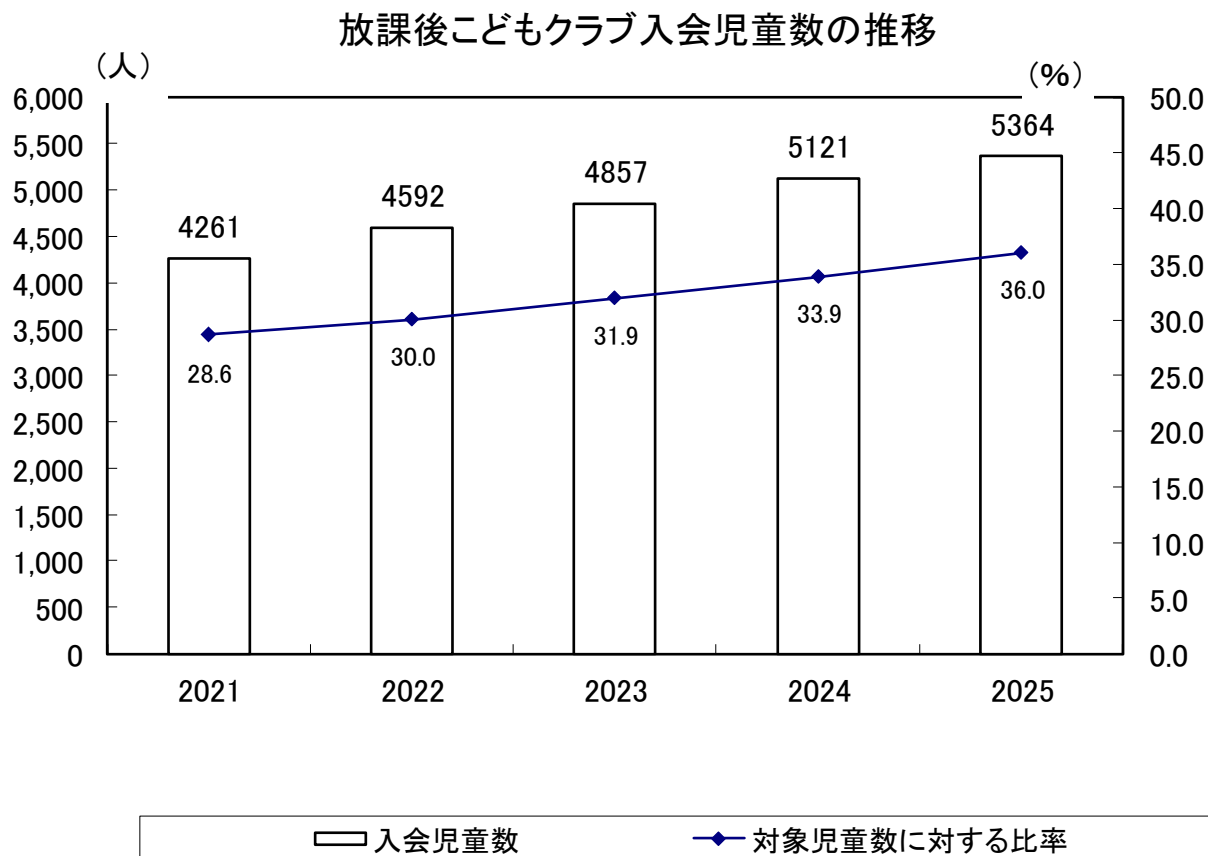


7. 学校を拠点とした放課後の子どもの居場所づくりの充実

(1) 放課後こどもクラブ及び地域子ども教室の運営



資料：豊中市教育委員会学び育ち支援課（各年 5 月 1 日現在）

とよなか地域子ども教室(※1)の状況

	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	2025 年度
個所数(力所)	38	39	34	34	33
延べ参加者数(総数:人)	17,392	39,387	44,843	45,700	45,578
延べ参加者数(子ども:人)	14,005	31,515	36,300	36,678	36,014
延べ参加者数(大人:人)	3,387	7,872	8,543	9,022	9,580

資料：豊中市教育委員会事務局学び育ち支援課調べ

※1 地域子ども教室：学校や公共施設を活用して、安心・安全な居場所（活動拠点）を設け、子どもたちが放課後や週末等に地域の大人と交流しながらスポーツや文化活動など様々な体験活動を行っている。

※ 平成 16 年度（2004 年度）から平成 18 年度（2006 年度）は国委託事業。平成 19 年度（2007 年度）からは国・府の補助事業、平成 24 年度（2012 年度）からは国の補助事業となり、小学校を中心に事業展開を図るなど制度変更あり。

(2)校内交流型の運営と推進

市内全ての小学校において「校内交流型」の子ども教室を実施しています。放課後こどもクラブと地域子ども教室では年間スケジュールの作成段階から情報共有・連携を図るとともに、保護者に対して開催案内を毎月送付し、取組みを推進しています。

■校内交流型での地域子ども教室実施数

	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	2025 年度
実施校数 (単位：校)	38	39	34	34	33

(3)学校施設の活用

放課後こどもクラブ室は学校施設内での確保を原則としており、1 支援単位（クラス）の児童数を段階的に引き下げるため、クラブ室の確保を進めています。

■放課後こどもクラブ室確保量

	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	2025 年度
支援単位数 (単位：室)	82	84	91	103	116

地域子ども教室は、主に校庭や多目的室などを活用して事業を実施しました。今後も引き続き、学校施設の活用を原則として実施内容を企画し、放課後こどもクラブの在籍児童も容易に参加できる「校内交流型」による事業実施を継続します。

(4)放課後児童対策にかかる連携の取組み

児童が放課後等デイサービスとの並行利用を行っている場合には、こどもの生活の連続性を保障する観点から、保護者の同意を得たうえで放課後等デイサービス事業所と情報交換を行い、連携及び協力ができるような関係づくりを行いました。

(5)放課後等の児童の居場所づくり事業

すべての就学児童が放課後を安全・安心に過ごし、多様な体験・活動を行うことができるよう、各校に見守り員を配置し、授業終了後の校庭開放事業を実施しました。令和 6 年度（2024 年度）から継続して市内全小学校・義務教育学校で実施しています。利用者やその保護者からは、「見守り員がいるので安心できる」「放課後子どもクラブ対象でない 5、6 年生も利用できるのがよい」「校庭のような広いスペースが近隣にないのでよい」「交友関係が広がる機会になる」といった声をいた

だいています。

■放課後等の児童の居場所づくり事業実施校（小学校）

2016 年度	大池
2017 年度	大池、野畑、西丘
2018 年度	大池、野畑、西丘、寺内
2019 年度	大池、野畑、西丘、寺内
2020 年度	大池、野畑、西丘、寺内、豊島西、桜井谷、東丘、高川、刀根山、新田南
2021 年度	大池、野畑、西丘、寺内、豊島西、桜井谷、東丘、高川、刀根山、新田南
2022 年度	大池、野畑、西丘、寺内、豊島西、桜井谷、東丘、高川、刀根山、新田南 参加人数：延べ77,161人
2023 年度	大池、野畑、西丘、寺内、豊島西、桜井谷、東丘、高川、刀根山、新田南、 克明、桜塚、熊野田、豊南、上野、北丘、東豊中、南丘、豊島北、泉丘、少路、 箕輪、桜井谷東、東泉丘、北緑丘 参加人数：延べ264,578人
2024 年度	全小学校・義務教育学校 参加人数：延べ372,948人
2025 年度	全小学校・義務教育学校 参加人数：延べ349,329人